

社会福祉法人 本郷の森 令和4年度 事業報告書 『サポートセンターいちょう』(指定特定相談支援)

4月から■■■(1)・■■■(0.5)でサポートセンターいちょう(以下、サポ)を運営している。法人内の事業所を利用しているメンバーの引継ぎが9割程度進み、計画作成・モニタリングの通常業務がある中で、拠点ケースの電話対応も担っている。退院前のカンファ、退院の支援、金銭管理の相談、B型通所の同行、GH探しなど基本相談も増え、区内のGH・ヘルパーが不足している地域課題に直面することも多く、支援が難航することが更に業務を圧迫していると感じる1年であった。拠点の相談から银杏企画の利用に至るケースや法人内事業所の利用者の計画は受け入れていたが、保健師や就労移行支援事業所などの外部新規依頼は30件以上断り、区内で計画相談が不足している現状を感じることも多くあった。

保健師・ヘルパー事業所など難しいケースを連携して支援することが更に増え、主体的に■■■・■■■が支援しているので地域に信頼されていることを実感している。

I. 利用登録者状況

(1)利用登録者

	4月	3月	特記事項
登録者数	107	105	令和4年3月末の登録111名・令和4年4月1日に4名終了
男性	67	67	-
女性	40	38	-
区民	93	94	区民は全体登録者の約89%

- ・文京区外では、北区、江戸川区、台東区、豊島区、大田区、葛飾区、江東区、春日部市の方。
- ・他区の方は継続ケースや法人内の福祉サービス利用者を原則対象としている。
- ・軽度知的障害での支給は5名。
- ・サービス終了は18名。(終了:14名、中断:3名、居住区へ引継ぎ:1名)

(2)新規詳細 (R3年度の新規登録者数21名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	0	1	0	1	2	2	1	0	1	1	2	12

- ・再導入5名。
- ・4月以降、新規受け入れをストップしている、法人内サービス利用者の区民は都度検討して受け入れ。受け入れできなかった新規希望は35件。
- ・拠点の相談者がサービス利用となったため、計画作成に至るケースもあった。(4名)

(3)利用している福祉サービス ※併用しているケースあり

サービス内容(法人外)	人数(法人内)	サービス内容(法人外)	人数(法人内)
A型事業所(1か所)	1	就労定着支援(2か所)	6(5)
B型事業所(10か所)	71(56)	グループホーム(7か所)	10(2)
就労移行事業所(4か所)	8(3)	居宅介護(11か所)	42

- ・昨年度より、法人外の就労B・グループホーム・居宅介護の事業所数が増えている。
- ・すでに福祉サービスを利用している方が、追加で居宅介護を利用するケースがある。

Ⅱ. 作成数や動き

(1)動き

	計画	モニタ	合計	面談・訪問	ケア会議・連携	同行	リモート	合計	TEL
4月	8	16	24	46	7	7	2	62	169
5月	3	22	25	43	4	3	2	52	137
6月	10	13	23	42	8	3	1	54	130
7月	11	15	26	39	3	5	9	56	133
8月	5	11	16	25	5	3	7	40	76
9月	7	13	20	32	4	3	4	43	88
10月	5	10	15	37	3	4	3	47	149
11月	6	11	17	32	5	4	4	45	139
12月	15	16	31	45	4	5	12	66	162
1月	10	14	24	38	5	4	1	48	150
2月	9	6	15	36	3	12	0	51	103
3月	11	16	27	54	8	7	1	70	151
合計	101	164	265	473	61	61	47	642	1,594

※最終ページ R3 年度の動き参照

- ・新型コロナウイルス感染者数の程度により、PC でのリモート面談を実施。前年度より頻度は減っているが、実施の際は法人内では事業所職員へ PC のセッティングから協力いただいている。(8-9 月)
- ・基本相談も多く、夏季休暇などで休むと業務に直接響くことや拠点ケースの訪問や電話対応を担うこともあり、モニタリングの予定や書類作成が滞ることがある。

(2)支援内容

通常の計画作成やモニタリング、ケア会議、サービス調整以外にも、生活支援が増えている。

- ・通院、入退院同行(入院調整、入院準備の手伝いもあり) ・緊急宿泊の対応
- ・生活保護、障害年金、相続、金銭管理などの相談(必要に応じて窓口や関係機関との相談に同行)
- ・手続きのサポート(障害者手帳申請、障害年金申請、銀行口座開設など) ・生活困窮の支援
- ・福祉サービス事業所見学同行 ・コロナワクチン関係(予約のサポート、接種同行) ・余暇活動の同行
- ・生活環境の相談(自宅清掃、生活用品の買物同行、電気交換など) ・家族関係の相談
- ・住居(一人暮らしの物件、グループホーム)探し
- ・引継ぎ(居住地へ、他事業所からの依頼で受けられないケースの仲介、居住地の拠点へ役割分担)

Ⅲ. 会議・研修

(1) 会議

① 相談支援事業所連絡会関連

日程・内容	参加者	日程・内容	参加者
4/22 行政、事業所	2名	11/25 事業所のみ	1名
5/27 事業所のみ	1名	1/27 事業所のみ	1名
7/22 行政、事業所	1名	2/10 事例検討会	1名
9/30 事業所のみ	1名		

・新型コロナウイルス対策によりリモート開催。

② 地域移行支援関連

日程	会議名	参加者	日程	会議名	参加者
5/27	地域移行支援会議	1名	11/25	地域移行支援検討会議	1名
8/8	地域移行圏域別会議	1名	2/24	地域移行支援検討会議	1名

(2) 研修

日程	研修名	参加者
6/30	精神保健福祉研修「アウトリーチ支援研修」	1名
8/6	精神保健福祉研修「発達障害者支援研修1」	1名
9/15.16 10/17.18 11/28 12/15 1/5.6	相談支援従事者初任者研修	1名
10/5	東京都精神障害計画相談支援従事者等養成研修	1名
11/19	権利擁護講演会	1名
12/12	東京都自立支援協議会セミナー	1名
1/20	精神保健福祉研修「トラウマのある人の理解と支援」	1名
1/27	あみ全国大会	1名
1/28	あみ全国大会	1名
2/6	地域移行関係職員に対する研修	1名

Ⅳ. 課題と今後

事業所で困ると計画相談に投げられてしまい直接の支援や判断をゆだねられることが多く、事業所も相談支援の一端を担っていることを理解してもらう必要性を感じている。

障害福祉サービス事体が不足している。とくに GH と居宅介護（ヘルパー）の利用のニーズは増えているが、GH は空きがなく、ヘルパーは不足しているので、サービスの調整に難航することがある。今後更にヘルパー不足が懸念される。（逆に訪問診療・訪問看護は充実して、導入しやすい。）

※参考資料 令和3年度

	計画	モニタ	合計	面談・訪問	ケア会議・連携	同行	リモート	合計	TEL
4月	7	14	21	32	4	9	4	49	108
5月	6	11	17	35	5	6	0	46	74
6月	8	18	26	51	5	3	2	61	129
7月	8	12	20	41	3	11	1	56	144
8月	8	15	23	17	5	10	22	54	135
9月	13	8	21	25	7	9	13	54	85
10月	8	19	27	33	13	9	7	62	180
11月	10	16	26	52	4	13	2	71	170
12月	5	18	23	49	14	11	0	74	110
1月	7	18	25	37	9	5	12	63	135
2月	7	13	20	21	5	7	17	50	185
3月	11	18	29	45	7	7	12	71	200
合計	98	180	278	438	81	100	92	711	1,655